

## 県民アンケート調査の設問（素案）

（該当する番号に○をつけてください。）

問1 あなたのお住まいの市町村をお答えください。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富山市  | 2. 高岡市  | 3. 魚津市  | 4. 氷見市  |
| 5. 滑川市  | 6. 黒部市  | 7. 砺波市  | 8. 小矢部市 |
| 9. 南砺市  | 10. 射水市 | 11. 舟橋村 | 12. 上市町 |
| 13. 立山町 | 14. 入善町 | 15. 朝日町 |         |

問2 令和6年能登半島地震発生時（令和6年1月1日時点）の年齢をお答えください。

- |        |        |          |        |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代   | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 | 8. 無回答 |

問3 あなたの性別をお答えください。

- |       |       |        |        |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 無回答 |
|-------|-------|--------|--------|

### 1-1. 令和6年能登半島地震発生時の状況について

令和6年能登半島地震が発生したとき（令和6年1月1日16時10分）の状況について、お答えください。

問4 あなたはどこにいましたか。（市町村）

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富山市  | 2. 高岡市  | 3. 魚津市  | 4. 氷見市  |
| 5. 滑川市  | 6. 黒部市  | 7. 砺波市  | 8. 小矢部市 |
| 9. 南砺市  | 10. 射水市 | 11. 舟橋村 | 12. 上市町 |
| 13. 立山町 | 14. 入善町 | 15. 朝日町 | 16. 県外  |

【→「16. 県外」と答えた方は問26-1へ】

問5 あなたがいた場所はどこですか。

- |                        |            |                |
|------------------------|------------|----------------|
| 1. 自宅                  | 2. 職場      | 3. 学校          |
| 4. 商業施設・公共施設           | 5. 親戚・知人の家 | 6. 移動中（徒歩、自転車） |
| 7. 移動中（自動車、バス、電車、バイク等） | 8. 神社      |                |
| 9. 覚えていない              |            |                |
| 10. その他（               |            | ）              |

問6 あなたがいた場所は、津波ハザードマップの浸水想定区域内または避難対象地域内に含まれていましたか。

1. 含まれていた
2. 含まれていなかった
3. 分からない

問7 あなたは誰と一緒にいましたか。(複数選択可)

- |           |           |                  |          |
|-----------|-----------|------------------|----------|
| 1. 配偶者    | 2. 親      | 3. 子ども           | 4. 孫     |
| 5. 祖父母    | 6. 兄弟・姉妹  | 7. 親戚            | 8. 友人・知人 |
| 9. 同僚・顧客  | 10. 一人だった | 11. 覚えていない・分からない |          |
| 12. その他 ( | )         |                  |          |

問8 あなたは揺れている間、避難行動を取ることができましたか。また、どのような避難行動を取ればよいか知っていましたか。

1. 知っていたし、避難行動を取ることができた
2. 知っていたが、動けなかった
3. 何をしたらいいか分からず、動けなかった

問9 あなたは揺れが収まった後に、まず何をしましたか。(複数選択可)

1. すぐに避難を始めた
2. いつでも避難できるよう準備を始めた
3. 家族で相談した
4. テレビやラジオをつけた
5. 携帯やスマホなどで情報を調べた
6. 外に出て家の周りの様子をみた
7. 近くの海や川を見に行った
8. 近所の人に声かけや相談をした
9. 特に何もしなかった
10. その他 (

)

問10-1 あなたがいた場所に津波がくると思いましたか。

1. 津波は必ずくると思った
2. 津波がくるかもしれないと思った
3. 津波は多分こないと思った
4. 津波はくるわけがないと思った
5. 津波について考えもしなかった

} → 問10-2へ  
} → 問11へ

問10-2 なぜそのように思いましたか。(複数選択可)

1. 津波ハザードマップで浸水想定区域や避難対象地域に含まれていたから
2. 津波ハザードマップで浸水想定区域や避難対象地域には含まれていなかったが、大きな揺れだったから
3. 津波ハザードマップでの想定は知らなかった(分からなかった)が、大きな揺れだったから
4. 津波がくるという報道があったから
5. 地域で繰り返し避難が呼びかけられていたから
6. 東日本大震災の津波の映像が頭をよぎったから
7. その他 ( )

問11 あなたは地震や津波に関する情報をどのように入手しましたか。(複数選択可)

1. テレビ
2. ラジオ
3. 気象庁等のホームページ
4. SNS(県・市公式LINE、X(旧ツイッター)等)
5. 緊急地震速報
6. 防災行政無線
7. 消防車や広報車
8. 家族や知人、近隣住民
9. 自治会や消防、警察
10. 施設等の館内放送
11. その他 ( )

---

**1-2. 令和6年能登半島地震発生時の避難行動について**

問12 あなたがいた場所からどこかに避難しましたか。

1. 他の場所に避難した
  2. 他の場所には避難しなかったが、  
自宅や職場などの建物内で避難行動をとった(上階に避難した等)
  3. 避難しなかった(できなかった) → 問21へ
- } → 問13へ

問13 あなたが避難しはじめたのは地震発生(1月1日16時10分)からどれくらい経ってからですか。(複数回避難している場合は、最初の避難について)

- |             |                 |             |
|-------------|-----------------|-------------|
| 1. 5分以内     | 2. 5~10分以内      | 3. 10~20分以内 |
| 4. 20~30分以内 | 5. 30分~1時間以内    | 6. 1~2時間以内  |
| 7. 2時間後以降   | 8. 覚えていない・分からない |             |

問 14 あなたはなぜ避難しましたか。(複数選択可)

1. 津波警報が出たから (津波が来ると思ったから)
2. 余震が怖かったから
3. 自分がいた場所に被害が出て、その場に留まるのが危険だったから
4. 水道等のライフラインが途絶したから
5. 家族や近所の人 (周りにいた人) に促されたから
6. 消防団員に促されたから
7. テレビやラジオで繰り返し避難が呼びかけられていたから
8. 自宅で夜を過ごすのが怖かったから
9. 夜間に避難するような事態を避けたかったから
10. 周りが避難していたから
11. その他 ( )

【→ 問 12 で「2. 他の場所には避難しなかったが、自宅や職場などの建物内で避難行動をとった (上階に避難した等)」と回答した方は、問 20 へ】

問 15-1 あなたはどのように避難しましたか。

1. 徒歩 → 問 15-2 へ
  2. 車 → 問 15-3 へ
  3. 自転車
  4. その他 ( )
- } → 問 16-1 へ

問 15-2 あなたはなぜ徒歩で避難しましたか。(複数選択可)

1. できるだけ徒歩で避難するように言われているから
  2. 車では渋滞すると思ったから
  3. 車では通行できない場所を通るから
  4. 車を持っていないから、車がない場所にいたから
  5. その他 ( )
- } → 問 16-1 へ

問 15-3 あなたはなぜ車で避難しましたか。(複数選択可)

1. 車が一番早いと思ったから
2. 外にいるときに津波がきたら危ないと思ったから
3. 病気や身体が不自由で車でないと避難できなかったから (家族含む)
4. 地震発生当時、車に乗っていたから
5. 荷物を運べると思ったから
6. 万が一の場合に車中泊できると思ったから
7. 津波や家の倒壊から車を守りたかったから
8. 普段の移動が車だから
9. その他 ( )

問 16-1 あなたはどこに避難しましたか。

- 1. 指定された避難所（指定避難所や指定避難場所） → 問 16-2 へ
- 2. 自主避難所（指定されていない公民館など）
- 3. 避難所以外の近くの高台、高い建物
- 4. 親戚・知人宅 → 問 16-3 へ
- 5. その他（ ）

問 16-2 避難先の建物には入れましたか？

- 1. すぐに入れた
- 2. 入れるまでに時間がかかった（約 分）
- 3. 入れずに別の避難所等へ移動した
- 4. その他（ ）

問 16-3 どうしてその場所に避難したのですか。（複数選択可）

- 1. あらかじめ指定されていた（決めていた）場所だったから
- 2. 津波が発生したから
- 3. 渋滞でたどりつけなかったから
- 4. 時間がなかったから
- 5. 親戚や知人と一緒に避難したから
- 6. 当初決めていた避難先が思ったより遠かったから
- 7. 当初決めていた避難先を忘れていたから
- 8. 自宅と違う場所にいたから
- 9. その他（ ）

問 17 あなたは避難するときどのようなことを思いましたか。（複数選択可）

- 1. 指定された避難所（指定避難所や指定避難場所）に避難しよう
- 2. 近くの高い建物や高台に避難しよう
- 3. 食料や水を持ち出そう
- 4. 家の水道やガス、電気を止めてから避難しよう
- 5. 少しでも早く避難しないと危ない
- 6. 徒歩では避難が間に合わない
- 7. 家族や近所の人（周りの人）に避難を呼びかけよう
- 8. その他（ ）

問 18 あなたは避難するときに何を持ち出しましたか。(複数選択可)

1. 水
2. 食料
3. 貴重品
4. 毛布
5. 非常用持出袋 (携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など)
6. 何も持ち出していない
7. その他 ( )

問 19 あなたが避難するときに困ったことは何ですか。(複数選択可)

1. どこに避難するべきか分からなかった
2. 避難先まで遠かった
3. 避難先の建物に入れなかった
4. 近くに高台や高い建物がなかった
5. 車が渋滞した
6. 正確な情報をどこで入手すればよいか分からなかった
7. 食料や水、非常用持ち出し袋を持っていなかった
8. 寒かった
9. ペットを連れて行ける場所がなかった
10. その他 ( )

問 20 あなたが避難をやめるきっかけになったのは何ですか。(複数選択可)

1. 津波警報が解除されたから
2. 津波注意報が解除されたから
3. 揺れがもうなさそうだったから
4. 周りの人が帰り始めたから
5. 夜間を凌げたから
6. 避難所が閉鎖されるから
7. 旅館やホテルに避難できることが決まったから
8. 親戚や知人の家に避難できることが決まったから
9. 住宅の応急修理ができたから (目途が立ったから)
10. 水道等のライフラインが復旧したから
11. 避難所での生活に耐えられなくなったから
12. その他 ( )

→ 問 22 へ

問21 あなたが避難しなかった（できなかった）理由は何ですか。（複数選択可）

1. 今いる場所が安全だと思ったから
2. 自分や家族が病気や身体が不自由で避難できなかったから
3. 避難すべきか分からなかったから
4. 津波警報等の情報が入ってこなかったから
5. 自宅に被害がなさそうだったから
6. その他（

→ 問26-1へ

### 1-3. 令和6年能登半島地震での避難所の様子などについて

問22 あなたが避難所で困ったことは何ですか。（複数選択可）

1. 狭い
2. 寒い
3. 食料や飲料水が足りない
4. 毛布等の生活用品が足りない
5. 断水で水が使えない
6. 感染症対策が十分でない
7. みんなパニックになっている
8. 眠れない
9. 気分が落ち込んでどうしようもない
10. 自宅が安全か分からず戻っていいか分からない
11. その他（

)

問23 あなたは避難所や給水等に関する情報をどのように入手しましたか。（複数選択可）

1. テレビ
2. ラジオ
3. 自治体等のホームページ
4. SNS（県・市公式LINE、X（旧ツイッター）等）
5. 防災行政無線
6. 地域の情報誌
7. 家族や知人、近隣住民
8. 自治会や社会福祉協議会
9. その他（

問 24 今回の避難所での生活を受けて、毛布や飲食料以外にあったら良いと思う物資は何ですか。

(複数選択可)

- |             |           |           |            |
|-------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 防寒具      | 2. タオル類   | 3. 下着類    | 4. 食器類     |
| 5. ほ乳びん     | 6. 紙おむつ   | 7. 生理用品   | 8. スキンケア用品 |
| 9. 携帯電話の充電器 | 10. 冷暖房器具 | 11. 照明器具  | 12. 発電機    |
| 13. 灯油などの燃料 | 14. 特にない  | 15. 分からない |            |
| 16. その他 (   |           |           | )          |

問 25 避難所での支援で良かったこと、してほしかったことは何ですか。(自由記述)

( )

#### 1-4. 令和6年能登半島地震により発生した片付けごみについて

【問 26-1 は、地震により自宅等に被害が出て、廃棄する必要のあるごみが生じた方のみお答えください。該当しない方は、問 27 へ】

問 26-1 片付けごみの収集方法(出し方)をどのように知りましたか。(複数選択可)

1. 市町村や県のホームページ
2. 市町村の SNS
3. 回覧板
4. 掲示板
5. 新聞
6. 自治会や知り合いに教えてもらった
7. 避難所などで教えてもらった
8. ボランティアやボランティアセンターから教えてもらった
9. 自治体の説明会など
10. 知らなかった
11. その他 ( )



【問 26-2 は、片付けごみの仮置き場を設置した、「高岡市」、「氷見市」、「砺波市」、「小矢部市」、「南砺市」、「射水市」、「上市町」にお住いの方のみお答えください。該当しない方は、問 27 へ】

問 26-2 片付けごみの仮置き場を利用するとき、困ったことはありますか。(複数選択可)

1. 仮置き場の開設が遅かった
2. 仮置き場が遠かった
3. 仮置き場までの道が混んでいた
4. 仮置き場の営業時間が短かった (休日も営業してほしかった)
5. 仮置き場の持込み条件が分かりにくかった (持込みを断られた)
6. 仮置き場での分別が分からなかった、難しかった
7. 人手や車両が無く、仮置場まで運べなかった
8. 特に困ったことはなかった
9. 仮置場を利用しなかった
10. その他 ( )

---

**1-5. 令和6年能登半島地震を通じて感じたこと**

問 27 今回の地震を通じて、今後取り組む必要があると感じたことは何ですか。(複数選択可)

1. 自宅などでできる日ごろの備え (食料や飲料水の備蓄、家具の転倒防止など)
2. 災害に関する情報収集 (気象情報や防災グッズ、災害時のノウハウなど)
3. 防災活動 (避難訓練や講習会、防災イベント) への参加
4. 自主防災組織や消防団、自治会など、防災活動を実施する組織・グループに参加
5. 防災学習施設などにおいて災害の実体験や避難行動の学習
6. その他 ( )

問 28 日ごろの防災や災害が発生したときの対応について、行政に期待することは何ですか。

(自由記述)

( )

## 2-1. 災害対策に関する意識について

問 29 あなたは、地震、豪雨、大雪などの大規模災害の発生に関心がありますか。

1. 非常に関心がある
2. 少し関心がある
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

問 30 あなたご自身の防災対策は進んでいると思いますか。

1. じゅうぶん進んでいる
2. どちらかといえば進んでいる
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば進んでいない
5. 進んでいない

問 31 地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合、特に不安や危険に思うことは何ですか。

(○は3つまで)

1. 自宅の倒壊や損壊
2. 電気・水道・ガス・通信などのライフラインの停止
3. 家族・親類・知人の安否やその確認手段
4. 食料や飲料水の確保
5. 避難所での生活
6. 正確な情報の入手
7. 避難経路、避難方法
8. 自宅への津波の到来
9. 交通機関の停止、立ち往生による帰宅困難
10. 特にない
11. その他（具体例 )

問 32 あなたのお宅では、地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合に備えて、次の対策のうち日頃から準備していることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 飲料水・食料
2. 非常持ち出し袋（携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など）
3. 携帯・簡易トイレ
4. 風呂の水をためおきしている
5. 貴重品などをすぐ持ち出せるようにしている
6. 消火器やバケツ
7. 非常用衣類・毛布など
8. 公衆電話を利用するための小銭
9. 特に準備していることはない
10. その他（具体例）

問 33 あなたの地域には、地域の防災活動のリーダーにあたるような方がいますか。

1. いるし、そのリーダーと個人的に面識もある
2. いるが、そのリーダーと個人的な面識はない
3. いない
4. いるのかわからない

---

## 2-2. 災害時の避難に関する意識について

問 34 あなたは災害の恐れがある時にどのような状況になったら避難しますか。(〇はいくつでも)

1. 避難指示が発令されたとき
2. 高齢者等避難が発令されたとき
3. 津波警報が発表されたとき
4. 自分がいた場所に被害が出て、その場に留まるのが危険なとき
5. 余震が怖いとき
6. 水道等のライフラインが途絶したとき
7. 気象や河川水位等の情報をもとに自分・家族で判断
8. 近隣の方が避難したとき
9. 自治会長、町内会長からの声かけがあったとき
10. 近隣の方や知り合いからの声かけがあったとき
11. 消防団の声かけがあったとき
12. 自宅で夜を過ごすのが怖いとき
13. 避難しない（自宅がマンションなど高層階であるため）
14. 避難しない（過去に被害がないため）
15. わからない
16. その他（具体例）

問 35 あなたは自宅のある地域のハザードマップ（※）を見たことがありますか。

※自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものです。

各市町村で、ご家庭への配布やホームページの掲載を行っています。

1. 今回の地震が発生する前から見たことがある
2. 今回の地震が発生した後に初めて見た
3. 見たことがない

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。